（別紙２）　入札公告等の記載例

１．入札公告への記載例

○．本工事は、施工者希望型の「ＩＣＴを活用したモデル工事」です。詳細は、「岐阜県農政部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」を参照してください。

２．指名通知への記載例

○．本工事は、施工者希望型の「ＩＣＴを活用したモデル工事」です。詳細は、「岐阜県農政部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」を参照してください。

３．特記仕様書への記載例

第○章　ＩＣＴの活用について

（１）適用

　本工事は、「岐阜県農政部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」に基づき、受注者の発議により、下表の適用工種に係る起工測量、設計図書の精査、施工、出来形管理、出来形管理資料の作成等の各段階において、ＩＣＴを活用する工事である。

|  |  |
| --- | --- |
| 活用するＩＣＴ | 適用工種 |
| １．ＴＳ等光波方式出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ２．ＴＳ（ノンプリズム方式）出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ３．ＵＡＶ空中写真測量出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ４．ＴＬＳ出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ５．ＵＡＶレーザー出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ６．地上移動体搭載型ＬＳ出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ７．ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ８．施工履歴データを用いた出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| ９．モバイル端末出来形管理技術 | ○○工　○○ |
| １０．３次元ＭＣ／ＭＧ技術 | ○○工　○○ |

[※適用工種には、工事数量表に記載する工種を記載]

（２）協議・報告

　　受注者は、ＩＣＴの活用を希望する場合は、契約後、施工計画書の提出までに発注者へ協議を行い、協議が整った場合にＩＣＴを活用したモデル工事（以下、「モデル工事）という。）を行うことができるものとする。モデル工事を行う場合は、次の（３）～（７）によるものとする。

　なお、ＩＣＴの活用を希望しない場合は、その旨監督職員に報告するものとする。

（３）施工計画

　　受注者は、「岐阜県農政部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」に基づき、実施内容等について施工計画書に記載するものとする。

（４）情報化施工技術に係る貸与資料

　　基本設計データまたは３次元設計データの作成のために必要な貸与資料は、下表のとおりである。この他必要な資料がある場合には、監督職員に報告し貸与を受けるものとする。なお、貸与を受けた資料については、工事完成までに監督職員へ返却しなければならない。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 貸与資料 | 備考 |
| １ | ○○業務報告書 |  |
| ２ | 図面のＣＡＤデータ |  |

（５）確認及び検査

　　受注者は、監督職員が行う施工段階確認等や検査職員が行う完成検査等において、施工管理データが組み込まれた出来形管理用ＴＳ等を準備しなければならない。

（６）電子納品

　　受注者は、ＩＣＴに係る資料について、「岐阜県農政部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」に基づき、提出しなければならない。

（７）モデル工事の費用

　　①　モデル工事に要する費用について、設計変更の対象とし、「岐阜県農政部発注のＩＣＴを活用したモデル工事実施要領」により計上することとする。

　　②　受注者は、発注者からの歩掛見積等調査について、協力しなければならない。